



2025年2月7日

各 位

会 社 名 オンコリスバイオフーマ株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 浦田 泰生
(コード番号:4588)
問 合 せ 先 執 行 役 員 秦 耕 平
(TEL.03-5472-1578)

営業外収益、営業外費用及び特別損失の計上に関するお知らせ

当社は、2024年12月期において、営業外収益、営業外費用及び特別損失を計上いたしましたので、以下の通りお知らせいたします。

1. 営業外収益の内容

2024年1月1日～2024年12月31日において、総額45百万円（百万円未満切り捨て。以下、同様。）の営業外収益を計上いたしました。営業外収益の発生要因は、外貨建て資産の評価替え等による為替差益43百万円等によるものです。

また、2024年10月1日～2024年12月31日において、総額40百万円の営業外収益を計上いたしました。営業外収益の発生要因は、外貨建て資産の評価替え等による為替差益39百万円等によるものです。

2. 営業外費用の内容

2024年1月1日～2024年12月31日において、総額28百万円の営業外費用を計上いたしました。営業外費用の発生要因は、株式交付費10百万円、新株予約権発行費7百万円や譲渡制限付株式報酬償却6百万円等によるものです。

また、2024年10月1日～2024年12月31日において、総額8百万円の営業外費用を計上いたしました。営業外費用の発生要因は、株式交付費4百万円や譲渡制限付株式報酬償却2百万円等によるものです。

3. 特別損失の内容

2024年1月1日～2024年12月31日において、総額17百万円の特別損失を計上いたしました。特別損失の発生要因は、当社がOBP-301の保管を行う倉庫で使用する機器等の減損損失17百万円によるものです。

また、2024年10月1日～2024年12月31日においても同様の理由で、総額17百万円の特別損失を計上しています。

4. 業績への影響

上記の営業外収益、営業外費用及び特別損失の計上による業績への影響につきましては、2025年2月7日に公表した「2024年12月期 決算短信〔日本基準〕（非連結）」に記載の通りです。

以 上